

こんごういん ニュース

金剛院 NEWS

フルートアンサンブル・LYNX(リンクス)

お歳暮コンサート「天上の笛音」

住職から御縁のある方々へ、音楽のプレゼント



コンサートは、モーツァルトやバッハといったクラシック曲でスタートしました。間近で聴く美しい音色に、1曲目から客席はうっとり。

曲間では楽器の説明に加えて、グループ結成の経緯、出産や子育てのエピソードなども披露されました。時折笑いも交えた軽妙なトークで、ステージと客席の距離がどんどん縮まっています。



休憩を挟んで、後半は映像を使う演出もあり、テンポよくステージが進みます。

最後は自作のオリジナル曲「リトル・プレイヤー」。

世界の平和、そして東日本大震災で犠牲になられた方々の鎮魂の思いを込めた演奏が終わると、会場からは大きな拍手が。

アンコール曲「ふるさと」では歌声も起こり、温かい雰囲気の中、ステージと客席がひとつになったコンサートの幕が下りました。



演奏終了後〈リンクス〉の方からは「本堂がもつ空気のせいでしょうか、私たちの思いが皆さんに伝わっているのがよくわかりました。とても演奏しやすい会でした」という感想が聞かれました。

また、参加者には、会場を飾ったお花がプレゼントされるというサプライズもあり、「きれいな音楽とお花、両方いただけるなんて感謝ですね」「一年の垢が落ちて、清々しい気持ちになりました。良い年を迎えられそうです」と、皆さん大満足のご様子でした。



第1部の鮮やかなブルーの衣装（左）から一転、第2部は純白のドレスで登場した皆さん（上）。それぞれの楽器の紹介や、コンサートでの爆笑失敗エピソードも披露されました。



（左）第2部ではオリジナルのイラストで「くるみ割り人形」のストーリー紹介も。（右）すべての演奏が終わると大きな拍手が。客席から一人ひとりに花束が手渡されました。

★私が生まれて初めて自分のお金で買った楽器はフルートでした。残念ながら美しい音が出せるようにはなりませんでした。が…。素晴らしい演奏を引き立てるお花の演出もあって、華やいだ雰囲気のなかに「祈り」のある、素敵なコンサートになりましたね。それでは、皆様良いお年をお迎え下さい。（住職記）

フューネラルフラワーデザイナー・岩田弘美さんアレンジのお花。

